

京都産業大学は昨年1TD差で惜敗した近年阪大と実力が拮抗している相手。何としても勝利し、第2戦以降につなげたい。



1Q

京都産業大学のキックによって試合開始。自陣 37yds から阪大の攻撃。序盤から阪大 O# はパスを重ね 着実に 1st down を獲得していく。4 回生 RB#24 坂本がフィジカルを活かしたランでフレッシュを獲得し阪大 O# は敵陣 41yds より GL を目指す。直後の攻撃で敵陣 39yds 地点から 4 回生 QB# 6 渡辺が放ったパスを 2 回生 WR#4 大矢がエンドゾーン内でキャッチし TD! 2 回生 K#80 齋藤がキックを成功させ 7-0 。阪大のキックで試合再開。阪大は京産大にビッグリターンを許してしまう。GL 前 10yds 付近より京産大 O# のパスが成功し、GL までは残り僅かに 2yds 。続く京産大の攻撃で阪大 D# は GL に肉薄する京産大 O# を止められず TD。キックは成功し、7-7。京産大のキックで試合再開。阪大 O# は自陣 20yds より攻撃を開始。阪大 O# は着実にゲインを重ねていく。続く攻撃で QB#6 渡辺から 3 回生 WR#13 柴山への 21yds パスが成功、一気に 敵陣へ。その後の阪大 O# はラン、パスとテンポよく攻撃をつなげていき、RB#24 坂本が京産大 D# をはねのけ 9yds のゲイン。RB#21 和田のランも京産大 D# に捉えられたもののしっかりと 1st down を獲得。GL まで 16yds を残し第 1Q が終了した。



2Q

阪大 O# はパスやランを織り交ぜた多彩な攻撃で GL 前 1yd まで前進。続く攻撃で RB#21 和田が GL に飛び込み TD! K#80 齋藤が安定感のあるキックで TFP を成功させ 1 点を追加。14-7。阪大のキックで試合再開。敵陣 44yds より京産大の攻撃。京産大 O# はパスでゲインを狙うも、阪大 D# はロングゲインを許さない。京産大はパントを選択。このパントはノーリターンとなり、阪大 O# は自陣 6yds より攻撃を開始する。RB#24 坂本が 12yds のラン、続けて RB#21 和田が京産大 D# のタックルを振り切り 10yds のラン。阪大 O# はあっというまに自陣 39yds まで攻撃を進めていく。しかしここでは 1st down を獲得できず攻撃権が京産大に移る。前半



終了まで残り約 2 分。京産大は 3 度のロングパスで形勢逆転を狙うがこれは全て失敗しあえなくパントを選択。攻撃権が再び阪大に移る。前半終了まで残り 1 分 24 秒。阪大 O#の攻撃開始直後、京産大 D#に反則が発生し阪大 O#は一気に敵陣 25yds まで前進する。この絶好のチャンスで QB#6 渡辺が放ったパスを WR# 4 大矢がキャッチ、京産大 D#をかまし、そのまま GL を駆け抜けた。TD! K#80 齋藤 が 3 度目の TFP をしっかりと成功させ、 21-7。半前終了まで残り 55 秒。阪大のキックで試合再開。K#80 齋藤の蹴ったボールは大きく弧を描いてエンドラインを越え、タッチバックに。京産大は敵陣 25yds より攻撃を開始。パスを試みる京産大 QB を 3 回生 DL#3 鳥谷が捉え QB サック!その後は阪大 D#がしっかりと守りきり前半終了。

3Q

阪大のキックで試合再開。京産大のビッグリターンにより京産大 O#に自陣 47yds からの攻撃を許してしまう。阪大 D#は京産大 O#のパスやランをなかなか止めることができず、自陣 16yds まで攻め入られる。その後もパスが決まり、阪大 D#は自陣 1yd まで追い込まれる苦しい状況に。阪大 D#は何とか TD を阻止しようと京産大 RB に必死に追い続けるも振り切られ、ついに京産大に TD を許してしまう。TFP は成功し 21-14。京産大のキックにより試合再開。阪大 O#は 1TD 差に迫る京産大を再び突き放すためランやパスでゲインを狙うが、1st down 獲得には至らず攻撃権が京産大に移る。パスを試みる京産大 QB に 4 回生 DL#99 西川が QB サック! 続く京産大の攻撃で DL#3 鳥谷も 2yds ロスタックルを決める。阪大 D#は立て続けにロスを奪い、京産大 O#を着実にフレッシュラインから遠ざけていくかと思われた。ところがここで京産大 O#に 38yds のロングパスを許してしまい、さらに阪大 D#に発生した反則のため京産大 O#を 15yds 前進させてしまう。GL 前 6yds まで追い込まれた阪大 D#、粘りを見せたいが京産大 O#の勢いを止められず、3 度目の TD を挙げられた。TFP は成功し 21-21。ついに同点に追いつかれた。京産大のキックで試合再開。自陣 21yds から阪大の攻撃。4 回生 OL#77 花田が京産大 D#を食い止めるその背後を RB#24 坂本が走り 16yds のゲイン。続いて QB#6 渡辺が自ら 20yds を走り敵陣に斬り込んでいく。阪大 O#が敵陣 29 yds まで前進したところで第 3Q 終了。



4Q

第 4Q 開始直後の 4thdown、フレッシュまで残り 1yd に迫る状況で FB#26 廣田が気迫のダイブで 1st down 獲得。見事ギャンプルは成功し阪大 O#はフレッシュを獲得する。GL までは残り 16yds。しかし阪大 O#、その後は思うようにゲインできず、敵陣 8yds 地点からの FG を選択。K#80 齋藤のキックはポールの間を通過し FG 成功 24-21。阪大のキックで試合再開。敵陣 28yds より京産大の攻撃。ここから阪大 D#は京産大 O#に連続フレッシュを許してしまう。3 回生 LB#5 河内が京産大 RB に食らいつき 3yds ロスタックルを決めるもすでに京産大 O#は自陣 32yds 地点に。阪大 D# はパスでフレッシュを重ねる京産大 D#の勢いを止められず最後はランで TD を決められてしまう TFP は成功し 24-28 つ。ついに形勢が逆転した。試合終了まで残り 1 分 4 秒。京産大のキックで試合再開。阪大 O#は自陣 27yds より GL を目指す。ここで QB#6 渡辺から WR#4 大矢へのパスが成功し 15yds のゲイン。試合終了まで残り 16 秒。阪大 O#はパスを試みるが惜しくも失敗に終わる。試合終了まで残り 3 秒。QB#6 渡辺が大きく右腕を振り抜く。放ったパスは フィールドに落ち、起死回生を図ったヘイルメリーパスは失敗。ここで試合終了のホイッスルが鳴り響いた。



一部昇格のため必ず勝利したい戦いであったが、因縁の相手に僅かにあと一歩及ばなかった。次節は神戸学院大学戦。昨年大敗を喫した二部強豪校であるが、昨年の無念を晴らすべく死に物狂いで勝利を掴み取りに行くだけだ。BE ONE.